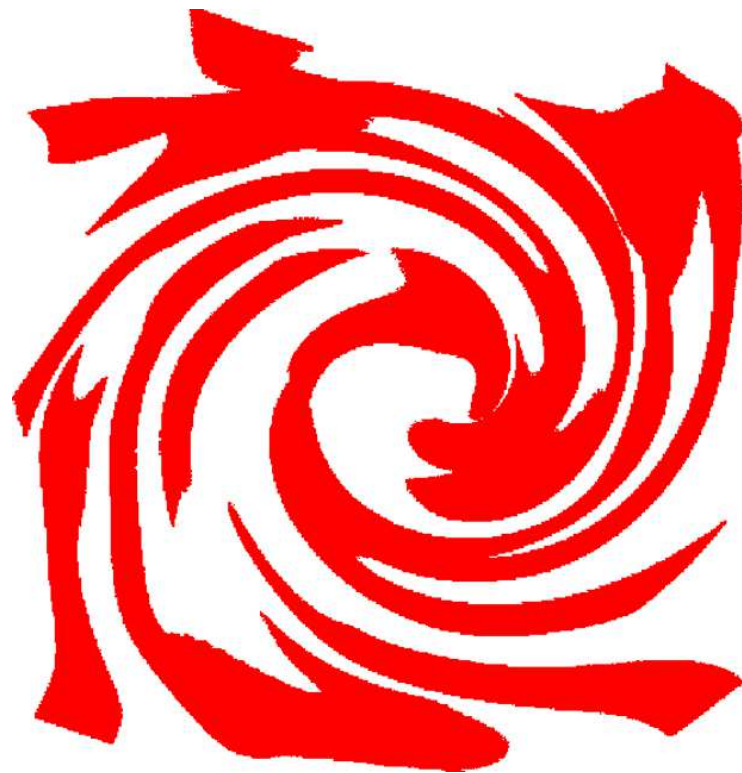


**怒りは善悪で歪む**



**東郷 潤**

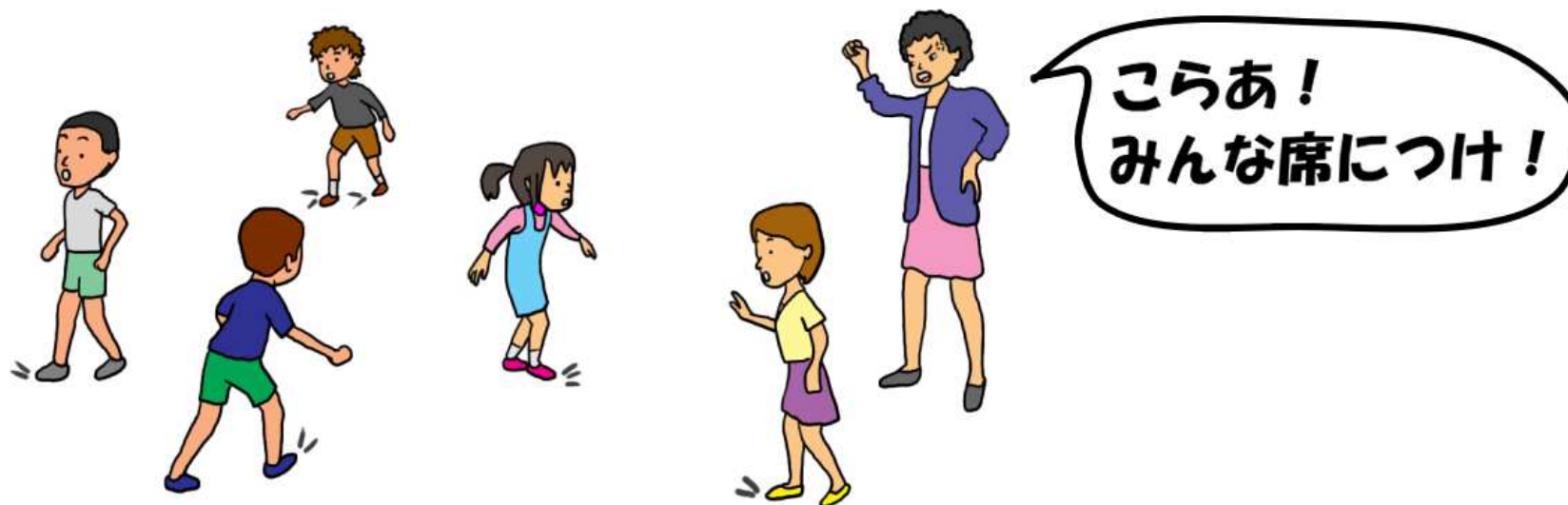
怒りは、人間や多くの動物にとって、ごく自然な感情です<sup>1</sup>。



愛が損なわれて生まれる怒りは、変形した愛そのものなのかも知れません。

<sup>1</sup> 参照絵本「愛と怒り」

怒りには大切な役割があります。例えば喧騒の中で注意を引くとか・・・<sup>2</sup>



自分の痛みを相手に伝えるとか。



<sup>2</sup> 参照絵本「注意をひけるよ」および「伝えられるよ」

次の痛みを予防するとか。<sup>3</sup>



怒ることで信頼を示し友達が出来ることがもありますね。

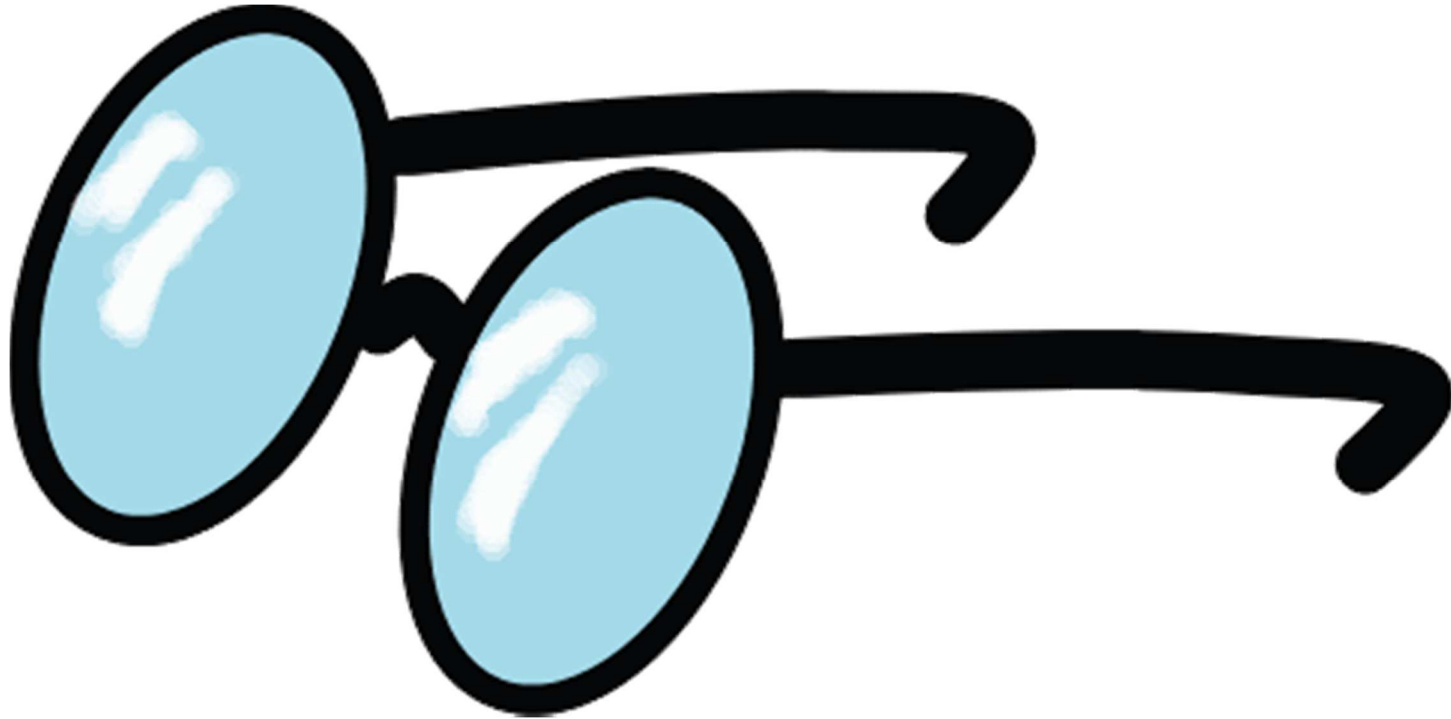


<sup>3</sup> 参照絵本「予防できるよ」「友達になれるよ」

こうして人々は怒りを利用し、世界をもっと安全で愛がいっぱいの場所にするはずでした。



ところが数千年前、善悪という錯覚のシステムが生まれ人類に広がって行ったのです。



そして怒りも、善悪で錯覚されるようになって来ました。<sup>4</sup>

---

<sup>4</sup> この絵は絵本「魔法のメガネ」から

たとえば怒りを悪だと錯覚し、全ての怒りを抑圧する人がいます。<sup>5</sup>



たまった怒りが爆発すれば、通り魔殺人が発生しちゃうかもしれません。

<sup>5</sup> 参照絵本「平和主義？」

あるいは、悪い人が怒る／悪い人を怒ると思い込む人々もいます。<sup>6</sup>



数えきれない虐殺が生まれるかもしれません。

<sup>6</sup> 参照絵本「優しい巨人」



今、怒りは善悪で歪み、その役割を  
果たし辛くなりつつあります。



## あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2019